

2013年4月26日

報道発表資料

大分合同新聞社
株式会社クーレボ

大分合同新聞社、クーレボの放送型サイネージプラットフォームを利用した 「緊急地震警報付き電子広告サービス」の提供を開始

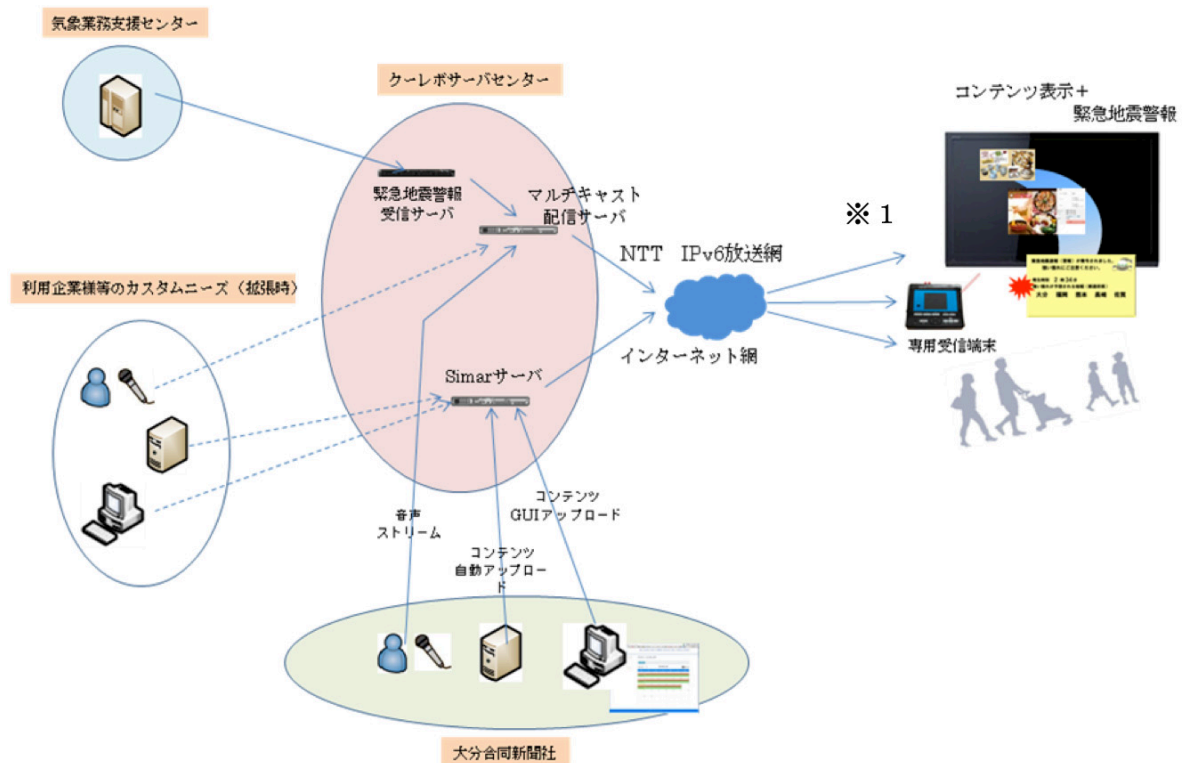
大分合同新聞社(本社:大分県大分市 代表取締役社長 長野 健、以下大分合同新聞社)は、株式会社クーレボ(本社:東京都新宿区、代表取締役:佐久間俊彰、以下クーレボ)の放送型サイネージプラットフォーム(以下サイマル)を利用した『緊急地震警報付き電子広告サービス』を新たに構築し、2013年4月26日(金)より順次提供開始します。

放送事業者であるクーレボが提供するサイマルは、接続保証型の放送ネットワーク網とベストエフォートなインターネット網を融合した電子広告サービスのプラットフォームです。緊急情報や所定の時間までに届けたい重要な情報やメッセージは、インターネットの混雑状況に関わらず接続保証型の放送ネットワーク網を通じ、確実に配信される特徴があります。

今回、大分合同新聞社は気象庁所管の気象業務支援センターが運営する緊急地震警報システムとクーレボのサイマル、ならびに自社で運営する電子広告システムを連動させた『緊急地震警報付帯型電子広告サービス』の販売を開始します。この連動化により、電子広告モニターは震度5弱以上の地震が当該エリアにて発生時、2秒以内に緊急地震警報を表示、また、その後の様々な関連重要情報の掲示板に瞬時に変化します。スマートフォンやタブレットの急速な普及によりインターネットの混雑状況に歯止めがかからない状況の中、それらに依存しない確実な情報提供の社会基盤として電子広告モニターの有効活用を実現しました。また本サービスで提供する専用受信端末はラジオ放送の受信端末としても機能しますので緊急時の情報配信ステーションとしても有用です。なお通常時には、デジタルサイネージとして、様々な情報(動画・静止画)の配信が可能であり、大分合同新聞社が発信するニュースや天気予報なども配信が可能です。

本サービスは、今回の緊急地震警報システム同様、今後様々な緊急情報システムと放送ネットワークを連動させる拡張計画であり、利用企業様等のカスタムニーズにもオプション対応させる予定です。また緊急情報の種類はデータや音声だけではなく動画による緊急放送(電子広告サービス部分は既に動画対応済み)にも拡張予定です。これらの拡張により利用者はニーズに応じた最適な緊急コンテンツ配信と電子広告を、容易に、かつリーズナブルなコストで、利用可能となります。

【サービス構成図】



※1 端末設置の際には NTT フレッツ光回線が必要となります。

【販売開始日】

2013年4月26日(金)

【販売価格】※2 ※3

初期費： 150,000 円(税込み)円から

月額費： 5,000 円(税込み)円から

※2 費用には回線利用料、表示画面等は含まれておりません。別途必要になります。

※3 1年間(12ヶ月間)の契約の場合の価格です。ただしニュース、天気予報等コンテンツ料は含まれておりません。

大分合同新聞社およびクレーボでは、今後も連携を強化し、電子広告サービスや緊急時情報配信サービスの活用シーンの拡大に努めて参ります。

以上

【参考】各社の概要

- 大分合同新聞社 (<http://www.oita-press.co.jp/>)
 - 商号
大分合同新聞社
 - 所在地
大分県大分市府内町 3-9-15
 - 設立
1886年4月3日
 - 代表取締役社長
長野 健
 - 資本金
1,000万円

 - クーレボ (<http://www.cool-revo.co.jp/>)
 - 商号
株式会社 クーレボ [Cool.revo Inc.]
 - 所在地
〒160-0002 東京都 新宿区新宿 1-8-1 大橋御苑駅ビル 3F
 - 設立
2007年9月6日
 - 代表取締役
佐久間 俊彰
 - 資本金
405.5百万円（資本準備金合計 808百万円。2013年3月現在）
-

＜報道関係や利用検討企業様の方からのお問い合わせ先＞

大分合同新聞社 メディア・ソリューション局 インタラクティブ・メディア・センター 池辺
TEL:097-538-9750 Mail:info@oita-press.co.jp

株式会社 クーレボ オンデマンド映像ソリューション事業部 宮坂
TEL:03-5360-1377 Mail:pr@cool-revo.co.jp